



編集 SEF事務局
 連絡先 03-3358-4434
 URL: <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「日本文化を考える」 村瀬 禎男 理事長

三浦朱門氏が文化庁長官の頃、フランスは何故日本人に嫌われないのか、それはフランスが立派な文化を持っていて、日本人はそれが好きだからだと言っていました。

過去にフランスは決して日本に対して友好的ではありませんでした。明治維新では幕府側につき、日清戦争では遼東半島の割譲に反対し、日露戦争ではロシアの味方をしました。そして第2次大戦では連合国でした。この他にも故池田首相が訪仏した時、トランジスタ商人と嘲ったし、最近では女性の首相が日本人は兎小屋に住むと言って軽蔑しました。

それでも多くの日本人はパリ祭を好み、フランスワインを尊重し、フランスが好きです。それはフランスには日本人の琴線に触れる素晴らしい文化があるからでしょう。

日本にも世界に誇れる文化が沢山あることを認識し、日本人はこれらをもっともっと大切にしたいものです。

1 月度理事会より

1、H20年度事業計画の立案 本年の通常総会は6月18日開催とし合わせて 新年度の事業計画立案の手順を確認しました。	3、正会員入会審査 各務武二氏の入会が承認されました。
2、第13回会員連絡会の開催 2月27日15時から開催することを決定しまし ました。開催案内は別途送付されます。	4、報告事項 担当理事より夫々事業成行報告がなされました。

事業報告 職業能力開発総合大学校への講師派遣 担当役員 新家副理事長

SEFは掲記大学の「シーケンス制御実習」講座に野崎淳一会員を平成19年度より講師として派遣しています。東南アジア地区からの留学生4名、女性3名を含む34名の学生への講義は順調に進み、予定の30時限(60時間)の講義は2月第1週をもって終了の予定です。

この「シーケンス制御実習」講座に加えて20年度からは「ソフトウェア工学」、「情報理論」の講座もSEFで受け持つ事になり青木達郎会員が派遣されることも内定しました。

野崎さん、青木さんよろしくお願ひします。

SEFサロン

第42回 1月23日開催(於 有楽町 LaStella) テーマ 「バイオ燃料」 講師 佐藤正則氏 - 月島機械 砂糖・バイオ技術部次長 地球温暖化対策の切り札の一つとして、或いは限りある資源である石油の代替品としてバイオ燃料が世界中で注目をあびています。先行する米国、ブラジル、EU諸国では既に使用の義務化や優遇制度を設けての利用促進を図っていますが、一方では地球規模での森林の減少や原料で競合する食物、穀物の価格高騰という問題との微妙なバランスが求められつつあります。日本国内で技術面のトップを行く月島機械では原料に砂糖廃液や廃建材を用いる等の工夫でより競争力のあるプロセス開発に注力されています。日本はじめ世界の今後の展開がどうなるのか、注目するヒントの数々を教えて頂き極めて有意義な講演でした。	次回第43回サロン開催 2月は会員連絡会開催の為に次回SEFサロンは3月になります。 内容詳細は追って連絡します。
	第13回会員連絡会 開催日時 2月27日(水) 15時~18時 開催場所 品川区中小企業センター 議題 事業成行報告、H20年度 事業計画意見交換等

会員動向 1 月度

正会員入会 各務武二さん(64歳) 日鉄溶接工業OB。一貫して溶接棒の研究、生産、品質管理に従事した溶接技術のスペシャリストです。入会を歓迎します。	西澤正敏さん(以上あいうえお順)
登録会員入会 以下9名の方々の入会を歓迎します。 青木達郎さん、尾崎顕正さん、早乙女定夫さん、眞田国臣さん、陣原孝次さん、田中信行さん、田部井勝男さん、中筋徹さん	2月1日現在の会員数 正会員 31名 登録会員 19名 賛助会員 3社